

4. 時代に合った地域をつくり、安心・安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

数値を変更

自主防災組織率 ~~40.90%~~ (H30年度) → **48%** (R6年度)

【施策の基本的方向】

- 長期的な見通し・計画のもと、安心・安全な生活を営むための生活基盤の整備や維持を進めます。
- 防災・防犯等の地域自主組織の拡充や消防団の活性化を通じて、自助・共助・公助の再認識や地域のリーダーの育成を図り、地域コミュニティの変革・創生を促進します。
- 市民が地域への理解を深めるための機会を設け、地域・世代間交流を促進することで、市民の一体感を醸成するため、持続可能な地域コミュニティの自立・共生をきめ細かく支援します。
- 高梁川流域圏等の構成市町との連携を深め、まちづくりにかかる課題解決に共同で取り組みます。

追記

○井笠圏域の3市2町の新たな連携拠点として、ごみ焼却の熱を利用した施設の整備を計画しており、当該施設整備事業を軸に広域の一体的な発展に向けた連携事業を推進します。

施策の枠組み1

持続的・自立的な地域の形成

【具体的な施策】

①安心・安全な地域機能の確立

防災・防犯設備等の整備に加え、消防団員の確保・能力強化や自主防災組織の拡充・活性化、さらに防災講習・出前講座の充実や災害時要援護者登録制度の推進等により、安心・安全な地域機能を確立します。

◎施策の目標

KPI (重要業績評価指標)	現状値 (H30年度)	目標値 (R6年度)
自主防災組織設置数	62 組織 (累計)	75 組織 (累計)
消防団員数	919 人	940 人

<主な取組>

- ・既設防犯灯のLED化
- ・消防設備・資機材の整備拡充
- ・防犯カメラ設置事業
- ・自主防災組織の設立促進

- (消防団活動の充実)
- ・消防団員の確保・能力強化
- ・災害時要援護者登録制度
- ・未給水地の解消
- ・防災講習・出前講座等の充実
- ・空き家の実態把握【再掲】
- ・施設の耐震化による安全の確保
- ・公共下水道等整備促進

②地域を担う人材の育成とコミュニティ創生

まちづくりに市民が参加するための仕組みづくりや、未来の浅口市を担う人材の育成を推進します。また、スポーツ・文化芸術活動等の促進による、新たな地域コミュニティの創生をめざします。

◎施策の目標

KPI (重要業績評価指標)	現状値 (H30年度)	目標値 (R6年度)
地域おこし協力隊員数	4人	6人
市民提案型協働事業数	31事業(累計)	55事業(累計)

<主な取組>

- ・市民提案型協働事業
- ・市民活動・地域情報の共有
- ・協議会型住民自治組織による地域自治の推進
- ・スポーツ教室の開催
- ・ニュースポーツの普及
- ・文化芸術活動の推進
- ・まちづくり講演会・講座の開催
- ・地域おこし協力隊の活用
- ・協働コーディネーターの導入
- ・高齢者支え合いサポーター事業の充実
- ・スポーツ施設の整備
- ・歴史的、文化的な資産の活用
- ・**熱利用施設整備運営事業**

追記

③公共施設等の維持管理と長寿命化の推進

公共施設の更新・統廃合等の検討に加え、河川・道路等についても計画的な補修を行う等、長寿命化に向けた維持・管理を推進します。

◎施策の目標

KPI (重要業績評価指標)	現状値 (H30年度)	目標値 (R6年度)
公共施設個別施設計画の策定	0施設(累計)	90施設(累計)
河川の浚渫延長	1,159m(年間)	1,500m(年間)

<主な取組>

- ・公共施設個別施設計画の策定
- ・市道の計画的な維持・補修
- ・河川の計画的な維持・補修
- ・橋梁の計画的な維持・補修